たこと実義秋を陶　金ときの上ことに城を新しで松根
峠黒川を高し高て陣を所ちて上野軍を立る分
けて先陣八田河郎高を始め岡宮勇を始めとし
宇の教黒川の所神の教る伏兵して高ち無と
軍を待つべ待ちうす左備ハ相川中郎の五組の
兵共第大腰下豊松を始め東八幡の南河手八陣を
立て右の備の大将を待川進軍後備ハ能登郎川
小の兵ども敬蜘新四月祝吉寺を伐平四之時之備を
立て武具三月見旭ょ映じてさきあき狭色風ょ翻して

進退第象を知てて
天正十二年卯四月廿九日山形城の先陣南法出高守
松根峠を打ちて黒川の教を出ちて川を渡して
打て落る二陣鉢延翻高ち合戦高ち相続て高橋
さんとしけるよ元四賢の先陣後ょ後く弱の兵を返
して関を噴と告てしうば亀山れ高やしたりけ亜
面所の後ょ後て岩之陣芋ょ敬とて亜形の本陣
へ鉄砲を打うみ高を奪うみ高ちハ前ょ賢
変を先進と切てへる高ほ左右ょ後て兵ども法教と